

**東立テクノクラシー管理型最終処分場(仮称)
整備事業に係る環境保全対策書
質疑応答会**

13:00～16:00



TORITSU TECHNOCRACY

株式
会社

東立テクノクラシー

本日の注意事項とご案内

- ホール内は飲食禁止となります。
ご飲食される場合は、ホール外のロビー等をご利用ください。
- 敷地内は、禁煙となります。
- 途中退出は可能です。
お手洗い等で事業者側も離席する可能性がございます。
- 駐車場は60分を超えると有料となります。
- 消防法上、350名以上の入場はできません。
→ご帰宅される際は、お配りしている整理券を受付へご返却ください。

本日の注意事項とご案内

- 事業計画説明は、割愛させていただきます。

- お時間の許す限り、質疑応答を行います。

出来るだけ多くの質問にお答えしたいため、

お手元の資料と重複しないよう、

ご質問いただけますよう、ご協力お願い致します。

- 16時終了予定です。

会場の都合上、延長はできかねますので、ご了承ください。

令和7年1月8日から事業計画書等を縦覧させていただきました。
3月～9月の間で、計14回の説明会を実施させていただきました。

回数	場所	日時	参加数	該当連区	連区数
1	東明公民館(瀬戸市西拝戸町16-3)	令和7年3月15日(土)13:00~17:00	84名	東明連区	1
2	下品野地域交流センター(瀬戸市品野町6-116)	令和7年4月19日(土)10:00~12:00	48名	下品野連区	2
3	水南自治会館(瀬戸市東松山町154)	令和7年4月25日(金)19:00~21:00	66名	効範連区	3
				水南連区	4
				陶原連区	5
4	道泉地域交流センター「ぐるっぺ道泉」(瀬戸市道泉53-5)	令和7年4月28日(月)19:00~21:00	41名	道泉連区	6
5	JAあいち尾東 瀬戸支店(瀬戸市菱野町305)	令和7年5月10日(土)18:00~20:00	44名	農事組合 (菱野・本地)	
6	山口北憩いの家(愛知県瀬戸市八幡町3)	令和7年5月11日(日)13:00~16:30	68名	山口連区	7
7	長根ふれあいセンター連(瀬戸市市場町50)	令和7年5月13日(火)19:00~21:30	58名	長根連区	8
8	八幡台地域交流館(愛知県瀬戸市八幡台4丁目13番 八幡台集会所横)	令和7年5月16日(金)19:30~21:30	21名	八幡台連区	9
9	旧深川小学校 体育館(愛知県瀬戸市宮脇町53)	令和7年5月17日(土)10:00~12:00	26名	深川連区	10
10	祖母懐公民館(瀬戸市上ノ切町43)	令和7年6月29日(日)13:00~15:00	94名	祖母懐連区	11
				古瀬戸連区	12
11	萩山公民館(瀬戸市萩山台4丁目2番地の2)	令和7年7月6日(日)10:00~12:00	35名	萩山台連区	13
12	品野台地域交流センター(瀬戸市上品野町1211)	令和7年7月27日(日)18:00~20:00	33名	品野連区	14
13	幡山公民館(瀬戸市幡山町71番地)	令和7年8月1日(金)19:00~21:00	45名	菱野連区	15
14	本地会館(瀬戸市駒前町22)	令和7年9月14日(日)16:00~19:30	36名	本地連区	16
		参加人数合計	699名		

説明会の補足

14回実施させていただきました説明会で
「後日回答させていただきます」
とお伝えした部分からご回答させていただきます。

- ・断層について
- ・活断層アトラスについて
- ・漏水探知システムについて
- ・崩壊土砂流出危険地区について
- ・アズマモグラについて

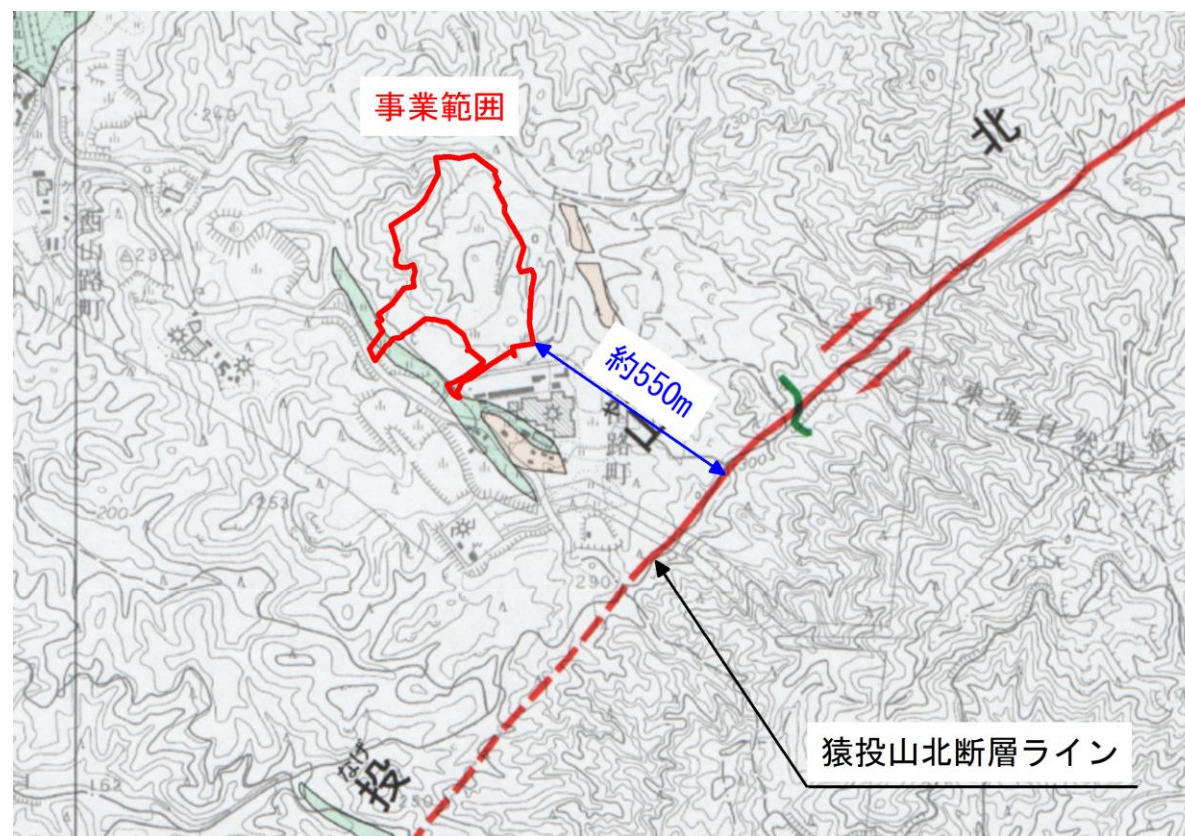
断層について

事業計画書には断層からの距離が1.1kmと記載があるが、0.6kmではないのか？

国立研究開発法人 産業技術総合研究所のデータでは1.1km

国土地理院のデータでは、0.55kmとなっております。

今後の愛知県との廃棄物の処理及び清掃に関する法律による手続きにおいて、専門家委員会が開かれますので、その際に、愛知県と協議の上、耐震設計を行います。



国土交通省国土地理院 活断層図（都市圏活断層図）

活断層アトラスについて

事業計画書に記載の計画地表示が間違っているのではないか？

ご指摘の計画地表示について図面上の誤表示となっております。

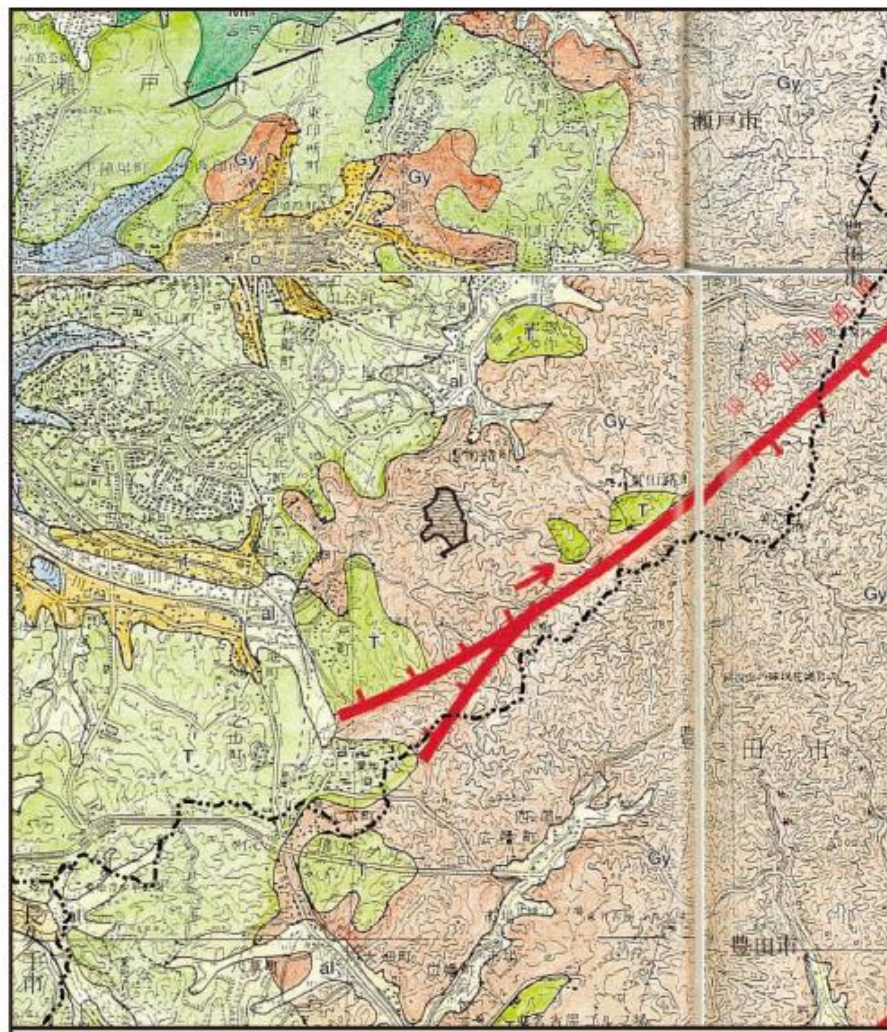
環境保全対策書では地域概況として活断層が当該施設付近に存在することについて示しております。

環境保全対策書では調査評価はしていないことから、この図について修正させていただきます。

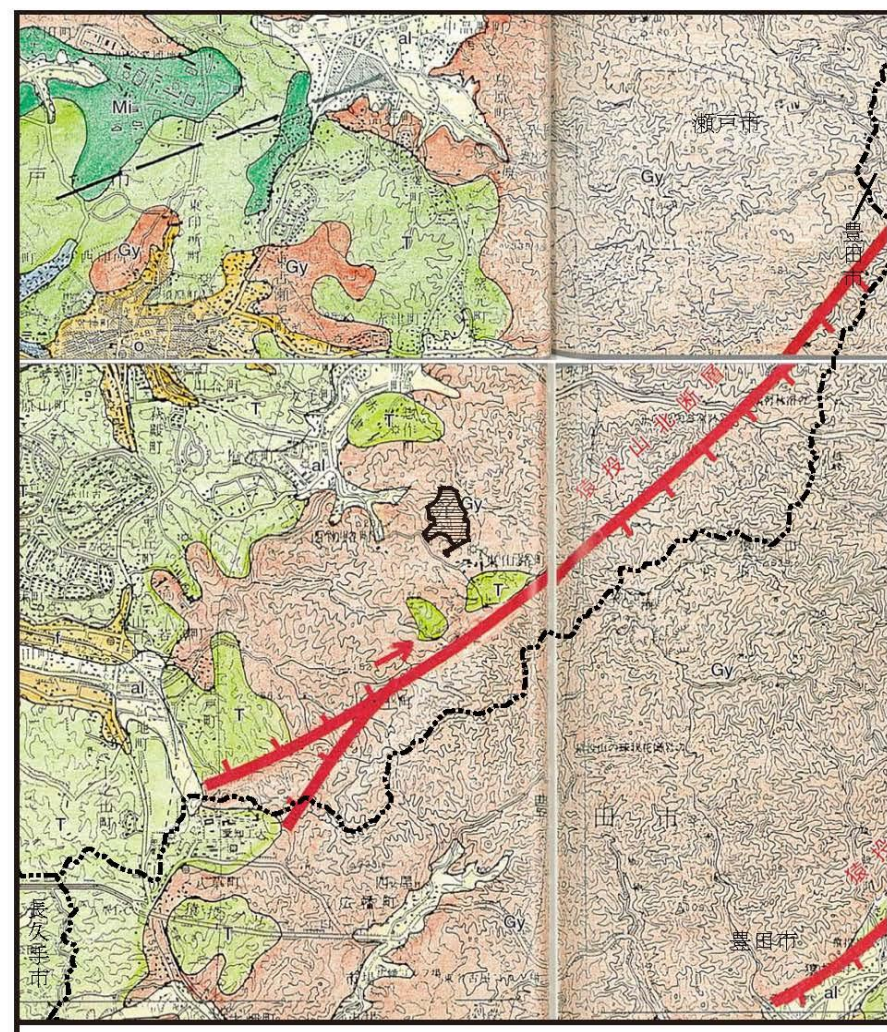
活断層アトラスについて

事業計画書に記載の計画地表示が間違っているのではないか？

修正前



修正後



漏水探知システムについて

そもそも耐用年数は製品上どれくらいなのか？

実際に 80 件以上の漏水探知システムの導入実績のあるメーカーへ問い合わせた結果、一般的には、15 年程度とのことでした。ただし、定期メンテナンスを行えば、20～30 年程度、問題なく稼働しているという実績があります。

崩壊土砂流出危険地区について

愛知の治山の発行元となっている愛知県の尾張農林水産事務所に問い合わせ、崩壊土砂流出危険地区について確認しました。

ハザードマップ等に記載の印については、崩壊土砂流出危険地区に該当していることをお知らせすることを目的としていて、現状、崩壊土砂流出危険地区として記載のある部分については、県として対策は完了している箇所であり、何かしらの規制があるわけでもないとのことでした。

但し、当社の開発に伴い、対策済の地区に何かしらの影響が出る可能性がある場合は、関係各課と相談のうえ、どのような対応が必要なのかを確認しつつ、設計を進める必要があるとのことでしたので、今後、県との協議の上、必要な対策を講じていく予定となります。

アズマモグラについて

絶滅の危険性が増大すると考えられるのでは？



計画地内には**残置森林**、**造成緑地**を配置し、
周辺環境との調和を
図ります。

質疑応答会 開始

- これより質疑応答会を始めます。
- 次ページ以降の意見書に対する見解書をご確認の上、ご質問頂けますよう、ご協力お願い致します。
- ご質問をされたい方は挙手ください。
- マイクをお渡しますので、町名と名前をおっしゃってからご質問をお願い致します。
- なお、記録を残す都合上、マイクをお持ちではない方は発言をご遠慮ください。

意見書に対する見解書まとめ

瀬戸市環境課のホームページでも公開されております
意見書の中から、
よくある質問をまとめさせていただきました。

意見書要旨及び見解書一覧



目次（1）

- 水質

馬ヶ城浄水場の取水地点である西谷取水口の影響	…	P. 20
浸出水・地下水に異常を検出した場合の対策	…	P. 21
活性炭の交換時期など	…	P. 22
キレート材の洗浄時期及び交換時期	…	P. 23
「有機フッ素化合物」（PFAS）が不安	…	P. 24
廃止した後も害が出る可能性があるのではないか	…	P. 25
想定外の豪雨が発生しても大丈夫なのか	…	P. 26
遮水シートの耐用年数は？	…	P. 27
川に流す水は人に害のない水なのか。	…	P. 28
水質の分析回数を増やしてほしい		
測定結果を公開してほしい	…	P. 29

目次（2）

- 地震
南海トラフ地震について … P. 30
- 悪臭
悪臭の発生が気になっています … P. 32
- 交通安全
 - 発送地点はどこからになりますか？ … P. 33
 - 走行ルートはどこになりますか？ … P. 33
 - 運搬事業者は本当にルールを守ってもらえるの？ … P. 35
 - 搬入車両の運搬時間帯はいつになりますか？ … P. 37
 - 道路舗装の傷みについて、事業者の責任は？ … P. 38

目次（３）

- 財務、経営
維持管理がされないまま放置される恐れ。… P. 40
倒産したら、どうなるのか。… P. 41
前回の事業計画取り下げについて… P. 41
財務諸表等が公開されていないのはなぜか… P. 42
健康被害等が発生した場合の保障は？… P. 43
- 騒音、振動
多くのトラックが毎日通り、
騒音や振動にどう対処するのか… P. 44

目次（４）

- 大気質（粉じん等）
 - 工事期間中の粉じんなどの影響が懸念される … P. 45
 - 廃棄物自体からの飛散による周辺地域の
空気、水質、土壌への影響も強く懸念している … P. 46
 - アスベスト等大気への飛散がされないか心配 … P. 47
- 自然環境
 - 自然環境の保護をどう考えているのか。 … P. 48

目次（５）

- 住民説明
海青、アンドウ興業との関係について … P. 49
- 場所
なぜ瀬戸市山路町を適地としたのか
なぜ水源地（取水口）に近い場所なのか … P. 50
- 廃棄物・発生土
二重梱包した物を押し潰して暴露する恐れ … P. 51
廃棄物の搬入トラックは全て目視でチェック … P. 52

目次（6）

- 防災
「崩壊土砂流出危険地区」に指定されているのでは … P. 53
- その他
瀬戸市及び瀬戸市民にメリットあるのか … P. 54
不法投棄が不安 … P. 55

馬ヶ城浄水場の取水地点である西谷取水口に影響があるのではないか。

【Answer】

取水口は、本計画地の上流に位置しており、
ご指摘の事象はないものと考えます。

処分場の遮水工は基準に適合した材料、施工を行い、
また電気による漏水検知システムを導入して、
安全性の確認を行います。

漏水を検知した場合には、

埋立が浅い場所についてはオープン掘削により補修を行います。

深い位置の補修についてはライナープレートなどによる直掘りを行い
破損箇所を補修を行います。

【Question】

浸出水・地下水に異常を検出した場合の対策はどうするのか。

【Answer】

地下水の異常を検知した場合は、即時搬入を停止するとともに、関係機関（愛知県、瀬戸市、地元自治会）に連絡を行います。電氣的濾水検知システムにより遮水工の損傷場所を特定し、具体的な補修方法及び確認方法を関係機関に提示して補修工事を行います。

補修工事期間は地下水集水管で集水された地下水を水処理施設へ送水し処理するとともに、処分場内の廃棄物の可能な範囲にシートによるキャッピングを行い、同シート上でポンプ排水を行う等、雨水を極力廃棄物と触れないようにして、外部排水することで、浸出水量を削減します。

補修後は県及び市による安全性の確認を経て搬入を再開する計画です。

【Question】

活性炭の交換時期・選択方法（メンテナンス状況）を教えてください。

【Answer】

活性炭の交換時期は1回/8ヶ月、

飽和された活性炭は活性炭メーカーに引き渡します。

活性炭使用量：

$$250\text{m}^3/\text{日} \times (\text{COD}40\text{mg/l}-30\text{mg/l}) \times 10^{-3} \div 0.1\text{kg} \cdot \text{COD/kg} \cdot$$

$$\text{活性炭} = 25\text{kg}/\text{日}$$

$$\text{活性炭充填量}6000\text{kg} \text{（活性炭吸着塔2塔）} \div 25\text{kg}/\text{日} = 240\text{日}$$

【Question】

キレート材の洗浄時期及び交換時期の選択方法を教えてほしい。

【Answer】

キレート樹脂塔は下向通水のみで基本洗浄は行いません。
ただし異物等によるつまりが発生した場合、処理水で洗浄を行い洗浄水は流量調整槽に戻され再処理を行います。
飽和されたキレート材は廃棄物処理施設にて焼却処理する予定です。
交換時期については、搬入数量や搬入品目により異なります。

【Question】

「有機フッ素化合物」 (PFAS) が不安

【Answer】

当施設における浄化のフローの中で、活性炭吸着処理により、水道水の暫定目標値である50ng/L

(2026年4月に水道法の「水質基準」に追加変更施行予定)

以下にまで抑えることができ、

該当の物質を十分に取り除けると考えております。

【Question】

廃止した後も、害が出る可能性があるのではないか。

【Answer】

愛知県産業廃棄物適正処理指導要綱及び廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、適切に維持管理を行うことにより廃棄物の安定化、廃止ができるものと考えております。

「処分場の安定化」は、廃止基準に適合したことを説明させていただいています。現行法における廃止基準は、処分された廃棄物そのものが無害化するということではなく、処分場という施設から基準以上の有害物が発生せず、周辺環境への影響が基準以下であり、それが今後とも継続することを確認されたことです。愛知県産業廃棄物適正処理指導要綱及び廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、適切に維持管理を行うことにより処分場の廃止ができるものと考えております。

想定外の記録的豪雨や集中豪雨が発生しても大丈夫なのか。

【Answer】

処分場は250t/日の処理能力に対し、8100tの調整槽を備えております。処理能力については、法令に基づき15年分の降雨データで計算しています。また、2000年9月に発生した東海豪雨の降雨パターンを別途検証し、この場合は処分場内部に水を溜めることとなりますが、水槽＋廃棄物中の間隙の貯留容量合計約19895 m^3 に対し、洪水量は約18171 m^3 で溢れないことを検証しております。水処理施設の処理能力は日最大量250 m^3 と設定しております。時間当たりの設定はしていません。浸出水発生量の計算については事業計画書P4-287～をご確認ください。浸出水量の最大値については日最大降雨量で決定するのではなく、発生雨量と浸出水処理量の差で処理できない量の累積が最大となる値を採用しています。浸出水調整ピットについては内部水位を考慮して構造計算を行い安全性の確保を行っています。また、遮水シートの基盤面について沈下層ではないことから、遮水シートの耐水圧については考慮していません。

【Question】

遮水シートの耐用年数は？

【Answer】

一般的に、紫外線が直接当たった状態で35年～50年と言われております。

処分場内のシートには直接紫外線が当たらないように、紫外線をカットするようなマット等で対策を行うことが、法令上で決まっております。

埋立におおよそ15年、その後安定化が認められ廃止届が受理されるまで、おおよそ10年を想定しており、シートの耐用年数内での計画となっております。

また、埋立が終わり、安定化するまでは、当然当社が責任を持ち、管理・運営をしていきます。

【Question】

川に流す水は人に害のない水なのか。

【Answer】

処理後の排水については、排水基準値を下回るものしか排出しないため、川遊びには問題がないものと考えております。飲料水として利用する場合、浄水設備を介し浄化された水が対象となるため、排水基準を満たしていたとしても、飲料水としての安全性を保障するものではありません。また、現時点の川の水についても、上流で川遊びをしていることで、何かしらの影響を与えてしまう可能性があると言えるため、下流の方が飲んでも問題ないものなのか断定できないと考えます。上記の点から川の水は飲めるのかという返答については、一般的に飲まないものであると考えております。排水基準が守られた水であるなら多少飲んでしまったとしても即座に体に害が起こることはないと考えます。

【Question】

水質の分析回数を増やしてほしい。
測定結果を公開してほしい。

【Answer】

回数や公開方法等は、法令に基づき、愛知県の指示のもとに行います。
瀬戸市の産業廃棄物等関連施設の設置に係る紛争の予防および調整に関する条例手続き終了後、瀬戸市土地利用調整条例に基づく手続きが終了後に初めて愛知県と協議できることとなっております。
尾張県民事務所廃棄物対策課との協議の上、
処理水質の管理方法について検討させていただきます。

【Question】

南海トラフ地震について

【Answer】

断層と南海トラフの連動は科学的に明確な知見がありません。
現行の耐震設計レベル2（震度6程度）で設計し、
安全率は常時、地震時ともに1.2を確保しており、
想定震度6強に対しても十分対応可能と考えています。
発電機を常時設備し、停電時には発電機で対応いたします。
停電時などの対策については、
今後の県との協議により非常用電源として発電機等の設置を行います。

【Question】

南海トラフ地震について

【Answer】

本年3月31日に公表された想定震度における
瀬戸市内の想定最大震度は
中日新聞の「南海トラフ地震の新被害想定 of 最大震度分布」に
あてはめてみると、震度5強から6強地域に該当します。
提体盛土や廃棄物埋立形状に関しては、道路土工指針、
廃棄物最終処分場整備の計画・設計・管理要領の基準に従い
安全性を確認しています。

【Question】

悪臭の発生が気になっています。

【Answer】

そもそも悪臭の原因となる可能性がある産業廃棄物は、受け入れません。

【Question】 発送地点はどこからになりますか？

【Answer】 特定の場所からの搬入ではないので、断定はできません。不特定であるとしても、基本的に、当社施設までの運搬費が、他社と比べて安く済む場所からの搬出に限られてくるため、東海地方（愛知、岐阜、三重、静岡）からの搬入がメインになると思います。

【Question】 走行ルートはどこになりますか？

【Answer】 現在走行しているルートと同じルートとなります。

※走行ルートについては次のスライドに地図とともに載せてあります。現在、汚染土壌処理施設ならびに汚泥の中間処理施設、最終処分場を2施設運用しております。

地元自治会の方と協議のうえ、できる限り住民の方へ迷惑の掛からないルートにて搬入を行っております。

- ・248号線から、せと赤津I.C西（交差点）を直進
- ・そのまま県道22号/県道33号へ進む
- ・約290m先の信号のない交差点を左折し、赤津山口線 に向かう
- ・約180m先の交差点を左折して赤津山口線に入る
- ・約600m先の信号のない交差点を左折し、山路海上線に入る
- ・約1.7km直進すると工場に到着

※高速道路を使用した場合も、赤津I.C西（交差点）を右折して同様のルートとなります。

※安全を考慮し、右折をしない搬入ルートを検討しております。

- ・右折渋滞による地元住民の方の車両の通行の妨げを防ぐこと
- ・対向車を無視した急な発進・運転を防止

より安全に運搬が行えるよう検討しております。

確認書

(以下、甲という。)と株式会社東立テクノクラシー(以下、乙という。)
とは、甲がその手配する車両により、乙の各工場へ搬入を行うにあたり、以下の項目について、確認を行った。

1. 乙の各工場内および近隣道路のルールについて、乙は書面によって甲に伝える。
2. 甲は、運転手にルールを教育し、入場時にはその書面を携行させる。
3. 甲は、飛散防止について特に注意し、ネットシートやシートなしでの運搬は行わない。
4. 甲は、運転手の健康状態を定期健康診断・日常確認により把握し、運転に適した健康状態の運転手に、運転を行わせる。
5. 甲は、車両の整備状況を定期点検・日常点検により把握し、運搬に適した整備状態の車両によって、運搬を行う。
6. 乙は、ルールを守らない運転手、安全上問題があると判断した運転手・車両について、甲に連絡を行い、その入場を停止または中止することができる。
7. 乙の工場内で事故等が起こった場合は、甲と乙は関係法令に従い、誠意をもって協議を行い、対応するものとする。

本書2通を作成し、甲乙は各々記名押印の上、各1通を保管する。

年 月 日

甲

乙 名古屋市中区千代田五丁目7番5号
株式会社 東立テクノクラシー
代表取締役 大飼 健人

Ver2.1

(株)東立テクノクラシー 瀬戸工場 搬入時の注意点(運転手携帯用)

- ①場内ではヘルメット ※必ず「あごひも」
- ②靴のかかととは踏まない
- ③場内は徐行 (10 km/h 以下)
- ④「一時停止」の標識を厳守
- ⑤荷下ろし後、荷台・ケツブタ・バンパーの確認と清掃
- ⑥喫煙所以外は場内禁煙 ※車内も禁煙
- ⑦搬入時間は午前8時～午後5時
- ⑧汚染土壌の運搬時は、必ず「汚染土壌運搬」の看板
- ⑨ネットシート禁止、シートなしも禁止

現在も、ルールを守って頂けない場合は、
確認書の第6項にある通り、入場をお断りしております。

【Question】

搬入車両の運搬時間帯はいつになりますか？

【Answer】

現在通行している時間帯と同じ時間帯になります。

こちらも、現在、汚染土壌処理施設ならびに汚泥の中間処理施設、最終処分場を2施設を運用するうえで、地元自治会の方と協議のうえ、原則として午前8時から午後5時までとしております。

【Question】

道路舗装の傷みについて、事業者の責任は？

【Answer】

現状も道路舗装を自社にて行っております。

当社が原因と因果関係がはっきりしているものに関しましては、事業者の責任として道路の補修をさせていただきます。

瀬戸工場 2025年6月 美化活動

2025年6月30日, 最新情報

瀬戸工場 美化活動？

こんにちは！

今回は、工場の前の道路の簡易補修についてご紹介します。

普段何気なく通っている道路ですが、老朽化や自然災害によってひび割れや陥没が起こることも。安全な交通環境を維持するために、道路の補修工事は欠かせない作業なんです。

<

舗装の穴・くぼみ・段差がところどころに現れます、ハンドルを取られたり、水たまりができて、泥はねをしたり、車が壊れそうな衝撃が来たりと、いろいろな不具合が出ます！

なので、定期的に簡易補修材で、補修しています。

もっと、行政が定期的に対応してくれるとありがたいんですけどねw。

本格的な補修はできないので、簡易的な補修材を購入しての作業です。自腹ですw。

NIPPOさんのレミファルトを使っています。



【Question】

維持管理がされないまま放置される恐れ。
倒産したら、どうなるのか。

【Answer】

隣接する土地で別事業も展開中のため、放置はしません。
今回、維持管理が行いやすい点から、現状の場所を選定させて頂いていることもあり、他の一部の事業者の方のように、運用を放棄することはないのでご安心下さい。

また、廃掃法第8条の5第1項に基づく最終処分場維持管理積立金制度に基づき、県の指定する金額の積立を行い、万が一に備えた準備を進めるため、維持管理がされないままになることはないと考えております。

【Question】

前回の事業計画取り下げについて

【Answer】

前回の計画を取り下げた理由は反対によるものではございません。東日本大震災が発生したことに伴う経済状況の変化により、計画を一度取り下げたものとなります。

前事業計画につきましては、本計画とは敷地面積・取り扱い品目も異なるため、前回の内容に関するお話ではなく、新規事業として改めて住民説明会を進めさせていただいた次第となります。

【Question】

財務諸表等が公開されていないのはなぜか

【Answer】

会計情報は機密情報となるため、公開はしていません。
今後手続きを進める上で、行政には開示いたします。
産業廃棄物処理業としては優良認定もいただいているため、公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団が運営する「産廃情報ネット」では情報を公開させていただいております。



【Question】

万が一、健康被害等が発生した場合に、どのような保障ができるのか。

【Answer】

不測の事態に対応する為、
条例手続き完了後、保険会社と相談の上、
検討させていただきます。
予定している保険は、
公益社団法人全国産業資源循環連合会
から紹介された
施設所有(管理)者賠償責任保険に
加入する予定です。

2025年度

産業廃棄物処理業者の皆さまへ

最終処分場・中間処理施設・収集、運搬業務

賠償責任保険のご案内

施設所有(管理)者賠償責任保険

周辺住民への
責任と信頼のために



公益社団法人 全国産業資源循環連合会

幹事取扱代理店 株式会社龍保険事務所
引受保険会社 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

【Question】

多くのトラックが毎日通り、
騒音のみならず砂ぼこりや振動にどう対処するのか。

【Answer】

地元車両の走行を優先し、工事車両台数はピーク時には、
交通誘導員を配置する予定です。

また、通勤通学時間帯には、特に交通安全に配慮し、
歩行者優先、一時停止等の励行を指導いたします。

その他、運転手、作業員に、騒音、振動、砂埃の教育を行い
極力おこなさないようにいたします。

【Question】

工事期間中の粉じんなどの影響が懸念される。

【Answer】

工事中の粉じんの影響については、環境保全対策書で検討し、問題がないとの結果を得ております。

工事に当たっては、同書で取り上げている環境保全措置を真摯に実行し、さらに影響の軽減に努めます。

【Question】

廃棄物自体からの飛散による
周辺地域の空気、水質、土壌への影響も強く懸念している。

【Answer】

飛散の可能性のある廃棄物はあらかじめ加湿等の処置を行って搬入いたします。また必要に応じてダンピング時の散水を行います。一日の作業終了時は即日覆土を実施し、飛散防止に努めます。また今後強風時の搬入制限等も検討してまいります。瀬戸市の産業廃棄物等関連施設の設置に係る紛争の予防および調整に関する条例手続き終了後、瀬戸市土地利用調整条例に基づく手続きが終了後に初めて愛知県と協議できることとなっております。尾張県民事務所廃棄物対策課との協議の上、強風時の埋立について検討させていただきます。例：平均風速15m/s以上の強風時（台風・荒天等を含む）を基準とし、受け入れの判断を行う。

【Question】

アスベスト等大気への飛散がされないか心配である。

【Answer】

運搬段階で飛散しないように二重梱包されて搬入されます。
通常処分場側はその形状のまま、
場所を特定して吊り下ろして処分します。

【Question】

環境保全に対する自然環境の保護をどう考えているのか。

【Answer】

処分場埋立完了後については
自然環境保護の観点から緑化計画を検討しております。
生態系の基盤環境の変化として、
落葉広葉樹林-5.22% 減少はするが、
大きな変化を生じさせる可能性は低いと予測しました。
計画地内には残置森林、造成緑地を配置し、
周辺環境との調和を図ります。

【Question】

海青、東立テクノクラシー、アンドウ興業の関係について

【Answer】

当社と海青は資本関係がございますが、
アンドウ興業は全くの別法人であり、資本関係もございません。
その為、アンドウ興業が結んだ協定書についても
継承義務はないと考えております。

なぜ瀬戸市山路町を適地としたのか
なぜ水源地（取水口）に近い場所なのか

【Answer】

瀬戸市山路町内で、産業廃棄物中間処理施設を 2 施設および最終処分場を 2 施設保有しております。

隣接する土地である点や非常時に別施設からのフォローが可能である
と考える点から、適地として選定しました。

馬ヶ城浄水場の取水地点である西谷取水口は本計画地の
上流に位置しており、処分場の遮水工は基準に適合した材料、
施工を行い、また電気による漏水検知システムを導入して、
安全性の確認を行います。

【Question】

二重梱包した物を押し潰して暴露する恐れはないのか。

【Answer】

同エリアへの処分の際は、ダンピングを禁止し、重機クレーンやユニックにより、玉掛け作業有資格者が作業して吊り下ろし処分をする。通常の転圧作業、即日覆土は行わず、作業終了後はシート掛けにより、飛散防止を行う。

中間覆土を行う場合は、バックホウにより50cm以上の巻き出しを先行した後に、重機による敷きならしを行うことで、中間覆土を確保する。

この事から、転圧等により梱包が破壊される事はないと考えるが、万が一梱包が損傷したとしても、潰された梱包が表面に露出することはない。

【Question】

廃棄物の搬入トラックは全数内容を目視でチェックすることのだが、本当にチェックできるのか疑わしい。
確実に実行できる方法を示すべきである。

【Answer】

現状、運用する当社施設内で、汚染土壌や産業廃棄物の最終処分をする上で、実際に行っている作業となるため、運用上問題なく行えると考えております。搬入があった廃棄物については、埋め立て場所までダンプにより運び入れたあと、ダンプアップすることで敷地内へ廃棄物を降ろします。

その後、その廃棄物を当社管理者および作業員により、パワーショベル等を用い、適切な埋立箇所へ廃棄物を運ぶ際に、展開された廃棄物を目視で確認できるようになっております。また、万が一、異物や不信な物を発見した場合は、すぐに上長へ報告とともに、待機運搬車両に状況確認とともに、荷下ろしした廃棄物を積み込み持ち帰っていただくというフローになっております。

【Question】

「崩壊土砂流出危険地区」に指定されているのではないか。

【Answer】

瀬戸市の産業廃棄物等関連施設の設置に係る紛争の予防および調整に関する条例手続き終了後、
瀬戸市土地利用調整条例に基づく手続きが終了後に
初めて愛知県と協議できることとなっております。
尾張農林水産事務所林務課との協議を行い
指導のもと計画を行います。

【Question】

瀬戸市及び瀬戸市民にメリットあるのか。

【Answer】

利益が増えれば、瀬戸市へ納める法人市民税が増え、さらに、瀬戸市民の雇用も検討しているため、瀬戸市へ納める所得税も増える可能性があります。瀬戸市に収める税金が増える可能性があるため、瀬戸市民にもメリットがあると考えます。

また、地域とのコミュニケーションを図るため地域行事への参加や地域との融和を事業活動も可能な限り、行っています。

【Question】

不法投棄が不安

【Answer】

搬入前に「WDS廃棄物管理シート」と「マニフェスト」で
情報を確認いたします。

信頼できる業者のみと契約を行い、
不適正な業者とは契約を行いません。

万が一契約上やマニフェストに記載のない物が搬入された場合には、
持ち帰っていただくことになります。